

福岡市教育委員会賞

「税金について考えてみたこと」

福岡市立城香中学校 3年
星原 侑奈

私は今中学校3年生で、税金といわれても、消費税の事しか出てきませんでしたが、両親に聞いて考えてみると、14才になるまでにいろいろなことで税金のお世話になっているということがわかりました。

まず、福岡市は0才から6才までの子供は無料で、病気をなおすことができます。私は、よく小さい時にぜんそくで病院に通っていました。今思うと、税金で治療をしてもらっていたということになります。

他にも、重い病気にならないように予防接種もしてもらいました。これも税金でできていると知りました。

私の兄は、今はとても元気ですが、8ヶ月で生まれてしまい1280gの未熟児だったそうです。

生まれてすぐに救急車に乗って大学病院に入院し、そのまま3ヶ月位入院していたそうです。はじめての子供がとても小さくて、顔をみることもできずに入院してしまい、心配性の母は、「死んでしまうのではないか」とか、「障がいが残るのではないか」など、夜眠れないなど心配していたそうです。父は毎日の様に病院にお見舞に行っていました。病院では時々呼吸を忘れる兄を、先生と看護師さんが交代で24時間看護してくれて、母のかわりにミルクをやったり、おむつを替えたり、お風呂に入れてくれたりといろいろお世話をしてくれていたそうです。

父から聞いた話だと、兄の命を助けるためにかかった入院費の明細書には、800万円に近い金額が書いてあったそうですが、実際に父が支払ったのは、ミルク代とおむつ代だけのわずかなお金だったそうです。兄の治療費は両親のかわりに税金で支払ってもらったからです。

その後、兄は無事に退院することができました。小学生になる前には私と同じでぜんそくの病気がありました。が、中学、高校では、1日も休まず学校に行くほど元気になりました。今は大学で勉強しています。

医療費だけでなく、警察官や消防士、災害の時に助けてくれる自衛隊など命がけで私たちを守ってくれる人々や私たちが出したゴミを片付けてくれる人など、私たちの基本的人権が守られるように生活を助けてもらえるのも大人の人が支払ってくれた税金のおかげだと思います。

私たちは小・中学校と税金で勉強させてもらいました。高校は義務教育ではないので、公立と私立では学費が違います。先生の話では中卒の人には、求人が少ないそうです。家庭の事情で進学もできず、就職もできないと困ると思います。できることなら、希望する人は高校まで進学できるようになったらいいなと思います。

毎日仕事をして、収入の中から税金を納めてくれているみなさん、どうもありがとうございます。